令和６年度第２回小学校教科担任制推進協議会　実践交流資料

１　学校名・教科型

府中市立国府小学校　　４教科型

２　学校の概要

学級数及び児童数（R6.12.1現在）

	通常学級							特支学級	合計
	１年	２年	３年	４年	５年	６年	計		
児童数	33	47	56	43	52	50	281	31	312
学級数	1	2	2	2	2	2	11	5	16

３　教科担任制推進教員を配置した授業計画

教科等	国語	書写	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	道徳	総合	学活	外国語
週当たり標準授業時数	4	1	2.9	5	3	1.4	1.4	1.7	2.6	1	2	1	2
５年１組（担任：A）	A	A	A	A	推進	A	専科	A	推進	A	A	A	専科
５年２組（担任：B）	B	B	B	B	推進	B	専科	B	推進	B	B	B	専科

教科等	国語	書写	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	道徳	総合	学活	外国語
週当たり標準授業時数	4	1	3	5	3	1.4	1.4	1.6	2.6	1	2	1	2
６年１組（担任：C）	C	C	C	C	推進	C	C	C	C	C	C	C	専科
６年２組（担任：D）	D	D	D	D	推進	D	D	D	A	D	D	D	専科

４　成果と課題

（①授業の質の向上、②多面的な児童理解、③小・中学校の円滑な接続、④教師の負担軽減、⑤その他）

＜効果のあった取組＞

①　　４・５・６年生の理科を担当することで、学年間のつながりを意識した授業づくりをすることができた。

①③　校内独自の「理科ホームページ」を作成し、学習内容の振り返りや予習を児童各々が自主的に行えるようにしたり、信頼性の高い Web サイトを一覧にし、調べ学習をスムーズに行えるよう工夫したりした。

【５年生理科ホームページ】
トップページには、オリジナル問題集のほか、過去の台風情報、気象衛星の画像、アメダスの情報が閲覧できるサイトのリンクを貼っている。

【６年生理科ホームページ】
復習ページには、過去に授業で行った実験を写真で掲載してまとめ、容易に振り返りができるようにしている。

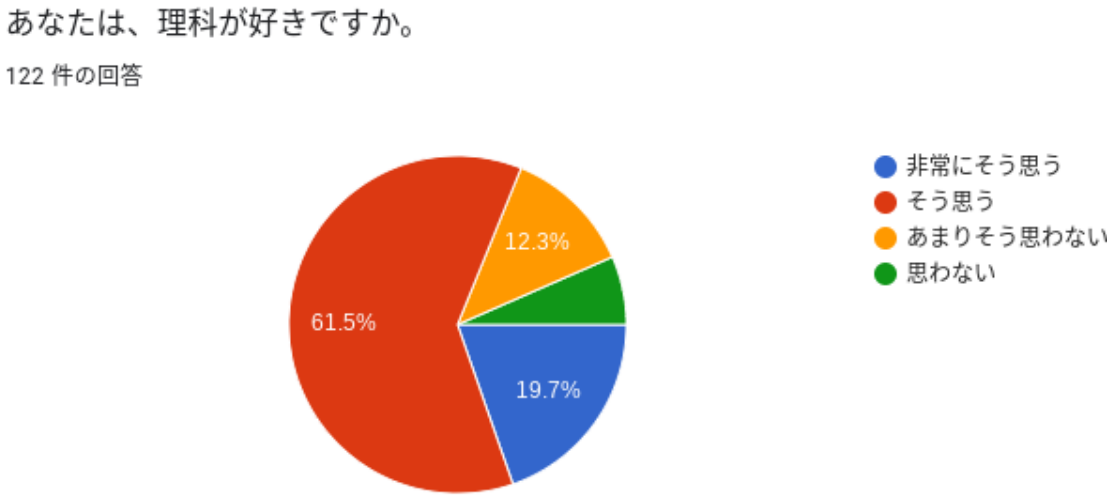
＜成果＞

①　　上の学年での定着状況をもとに、下の学年の授業を工夫することができた。例えば、月の単元について、６年生が覚えきれていない既習事項（月の位置の変わり方、方位磁針の使い方など）を把握し、４年生の授業でそれらを重点的に教えることができた。

①③　多くの児童が学習内容の振り返りを行ったことで、学期末テストの学級平均点は 86～92%（１・２学期、５・６年の結果）となり、学習内容の定着が見られた。理科ホームページで、過去の台風情報、Web 人体模型、アメダスなどを進んで閲覧し学習する児童が見られた。既習事項だけでなく、未習事項を予習したり、中学校で学習する事項について調べたりする児童が見られた。

＜課題＞

①②　独自に行ったアンケートで、理科が苦手な児童がまだ一定数いることがわかった。苦手な理由として「理科は火を使うので怖い」「覚えるのが苦手だから」といったことを挙げていた。



⑤　　教科担任と学級担任の連携が十分できておらず、不登校、あるいは不登校傾向のある児童への指導、テスト時に欠席した児童への対応に課題があった。

＜対策＞

①②　「理科は火を使うので怖い」と答えた児童については、火の危険さを伝えながらも、実験の楽しさが実感できるようにしていった。教材研究及び授業改善に努め、授業の中で、問題を見出し、予想をし、実験の方法を考え、実験をすること等の理科学習の楽しさも伝えていく。

⑤　　教科担任と学級担任とが連携し、不登校、不登校傾向にある児童には、理科ホームページの復習ページを活用させたり、登校した際に実験を再度行って見せたりする等して、フォローアップを行うことができた。また、テスト時に欠席した児童の対応については、すき間の時間等を活用してテストを実施してもらうことができた。